



平成 30 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社ジャストシステム
代 表 者 名 代表取締役社長 関灘 恭太郎
(コード番号 4686 東証第一部)
問 い 合 わ せ 先 経営企画室長 重田 裕史
TEL 03-5324-7900 (代表)

前期実績との差異に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）の業績（連結・個別）について前期実績値と比較して差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1 平成 30 年 3 月期業績(連結・個別)と前期実績値との差異

(1) 連結

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前期実績 (A)	百万円 20,330	百万円 5,587	百万円 5,771	百万円 4,257	円 銭 66.29
当期実績 (B) (平成 30 年 3 月期)	24,075	6,079	6,225	4,560	71.01
増減額 (B-A)	3,745	492	453	302	—
増減率 (%)	18.4	8.8	7.9	7.1	—

(2) 個別

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前期実績 (A)	百万円 20,043	百万円 5,446	百万円 5,635	百万円 4,221	円 銭 65.73
当期実績 (B) (平成 30 年 3 月期)	23,840	5,976	6,127	4,562	71.04
増減額 (B-A)	3,796	530	491	340	—
増減率 (%)	18.9	9.7	8.7	8.1	—

差異発生理由

当連結会計年度につきましては、高機能で付加価値の高い新商品・サービスを提供することにこだわり、既存ビジネスによる安定した収益を基盤としつつ、個人向け・法人向けともに売上高の拡大に向けた提案力の強化や、新たな収益の柱となる新商品・サービスの企画、開発に取り組んでまいりました。

その結果、当連結会計年度の売上高は7期連続の増収となり、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも株式上場以来の最高益を更新し、営業利益、経常利益については、7期連続で過去最高益となりました。

以上